令和7年3月31日印刷　令和7年4月1日発行（毎月1回1日発行）通巻554号　昭和54年6月26日第三種郵便物認可

児童・生徒版

本誌掲載の手本は文部科学省指導要領にそって書かれています。

2025 4

日本教育書道藝術院

教育書藝
児童・生徒版
四月号

昭和五十四年六月二十六日第三種郵便物認可（毎月一回一日発行）
令和七年三月三十一日印刷　令和七年四月一日発行
第四十六巻　第四号　通巻五百五十四号

編集人　代表　池田信雄
崎村重喜

発行人　日本教育書道藝術院
東京都台東区上野三―十九―一
〒110―0005　電話〇三（三八三六）〇九〇一

発行所　書芸出版株式会社
印刷所　株式会社HOKUETSU PLANETS

定価　六六〇円（本体・六〇〇円）
送料　一二〇円（送料込年間八七〇〇円）
振替口座　〇〇一九〇―六―七七六六六四

日本教育書道藝術院

競書審査会

審査委員長　池田魚外

審議委員　山本今雄　岸田多出郎　瀬田澤郎　川本米本郎　田中池中　藤野米本郎　近浅久根

審査委員　池横吉緑　梅村　川島梅川　典光雙愛禮　蓮子寿駿　安薄糟玄高根長藤矢　楽保谷久島木場部田原津部　翠輝邑明逢櫻杏鶴花響澄　泉帆華邑華柚水心翔翔

審査委員長　池田魚外

審査員　山本今雄　田多出郎　月月月

小筆の12季

4

鬱金香

本院院長　池田　魚外

チューリップの漢字を見たことありますか？普段はカタカナで書きますが、漢字で書くと「鬱金香」と書きます。この漢字は「ウッコンコウ」とも読むことができます。

チューリップは、十六世紀にトルコからヨーロッパに渡りました。中でもオランダが栽培に熱心で、以来チューリップ大国と呼ばれています。トルコ、オランダともに国花になっています。日本に伝来したのは、一八六三年頃の江戸時代後期。江戸幕府の遣欧使節がフランスから持ち帰った球根が始まりです。その際に、中国語表記の「鬱金香」をそのまま和名に当てたと言われています。そもそもの漢字の由来としては、「チューリップ」の香りが鬱金に似ていたため「鬱金＋香」で「鬱金香」となったようです。

チューリップの語源は、トルコ語で頭に巻くターバンを意味する「チュルベンド」から。満開になっても花の上半分が、閉じたままの姿が似ているためです。その後、世界に広まるにつれ、「チューリップ」へと変化していったようです。

原種だと約百五十種類ほどですが、品種改良が進んで現在では約六千種以上と言われ、まだ増殖中とのことです。

イラスト・田中ゆき

目次

小筆の12季……表2
条幅の部課題……1
手本のならいかた……1
半紙の部規定課題……2
硬筆の部課題……4
次号課題……5
漢字おもしろゼミナール……6
イラスト集……7
毛筆部競書優秀作品……8
毛筆部競書佳作作品……10
硬筆部競書優秀作品……15
毛筆部競書成績……18
硬筆部競書成績……24
夏季昇試課題……表3

条幅の部課題

大溪洗耳書

かな部

漢字部

●条幅を勉強するとうんと上達します。おもいきり、のびのびと書いておくって下さい。

●学年、段・級に関係なく、かな部・漢字部どちらを選んでもかまいません。

●用紙は指定の祥・樂・箋（半折½）を使用して下さい。

本誌の半紙学年別の課題（幼年～六年）は「四季の手本集」から出題されます。

手本のならい方

■指導してくれる先生、父兄の方へ

筆の持ち方、書く姿勢、もう一度見直してみましょう。筆にはたっぷりと墨を含ませ、小さい方には特に身体で書くことを身につけさせたいものです。リズムも大切、大きく空書をさせリズミカルな動きを身体ごと覚えさせてください。

「さ」字、左回りの大きな円を書くつもりで「一、二、三」と運筆すれば気脈も楽に通ります。

「教」字、旁の幅が狭くならぬように。「室」字横画の平行等間の原理を忘れずに。

半紙の部課題

大溪洗耳書

※新学年となります。学年と課題にご注意下さい。
※用紙は指定のさくらを使用して下さい。

（春の巻―④）

ようねん

（春の巻―⑯）

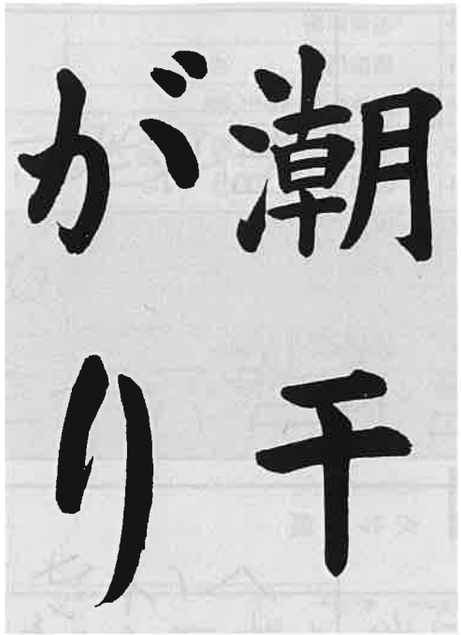
二年

（春の巻―⑩）

一年

（春の巻―㉒）

三年

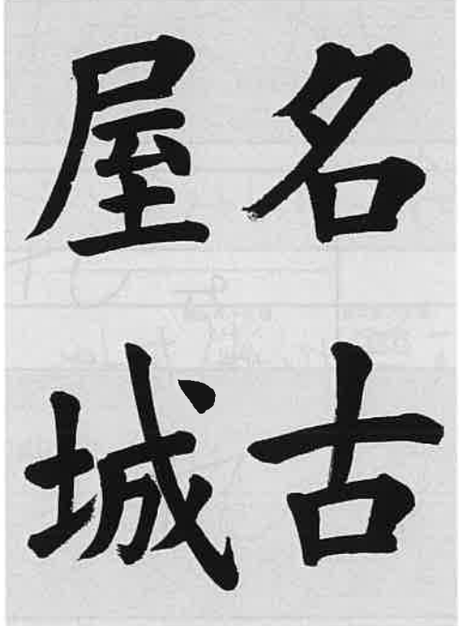


（春の巻―㉘）

四年

（春の巻―㊵）

六年



（春の巻―㉜）

五年

中学

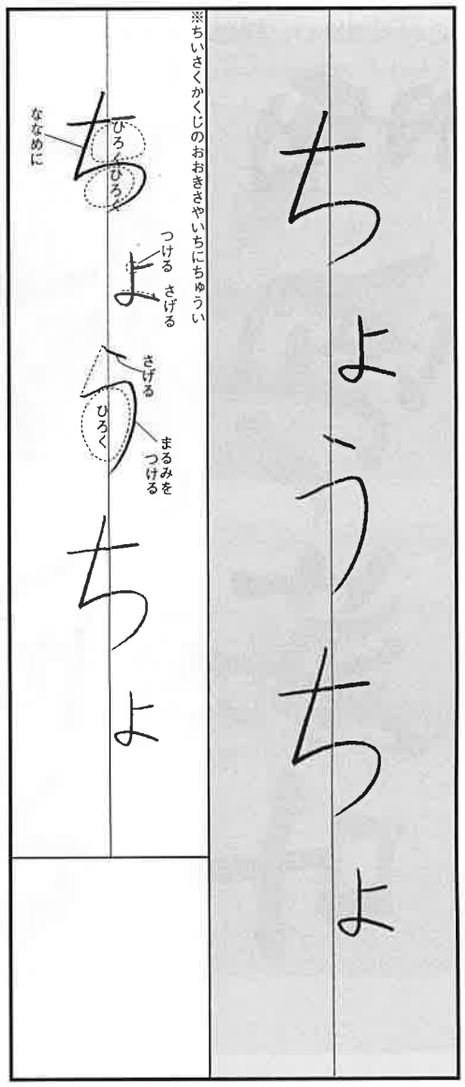
※しゅんぷうせんり…春風が遠い北国まで吹くようになり、いたる所に春がおとずれたという様子。

硬筆の部課題

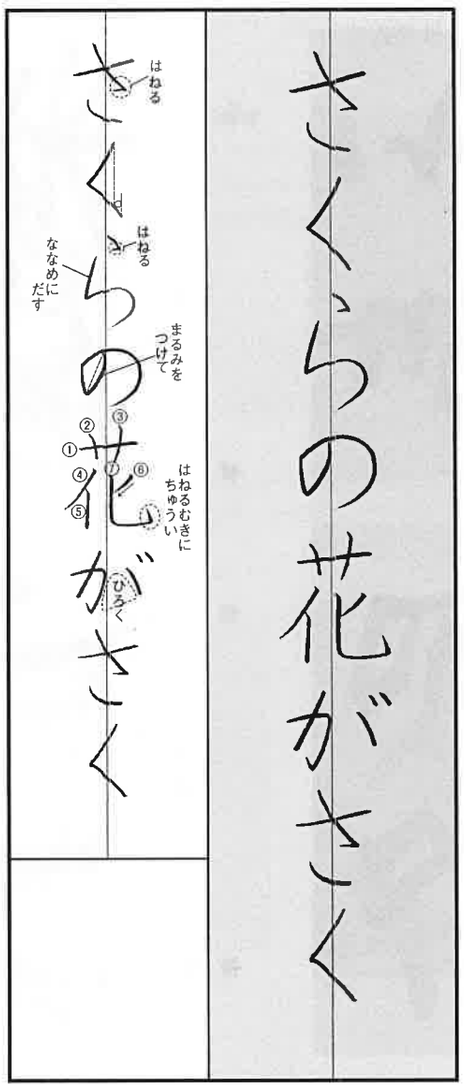
本多周方

●作品は規定用紙（コピー不可）に鉛筆で書かれたものに限ります。
●消しゴムで消して書き直したものや模写したもの、手本通りの改行ではないものは審査対象外となりますのでご注意下さい。
●支部名、学年も作品の一部です。本人が鉛筆で清書して下さい。

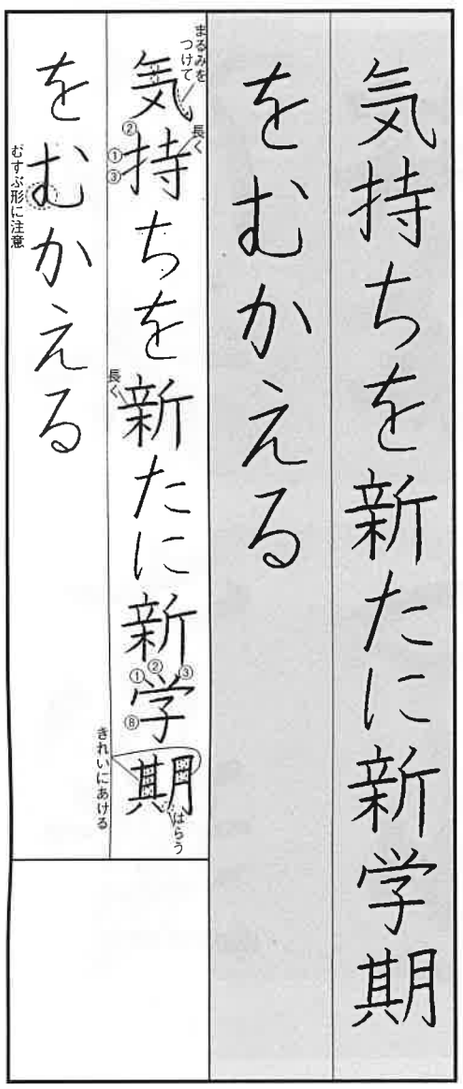
▼ようねん課題



▼一・二年課題



▼三・四年課題

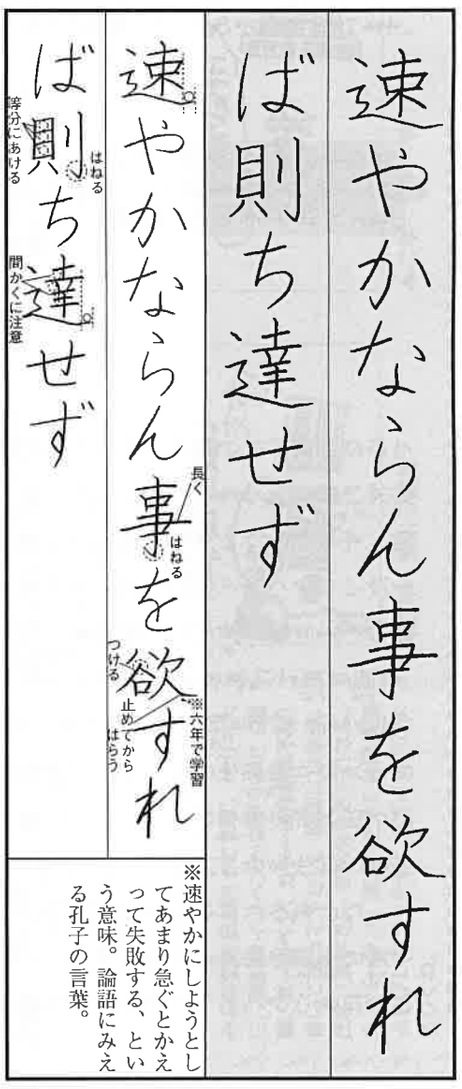


次号課題

半紙の部「四季の手本集」第一巻春の巻より

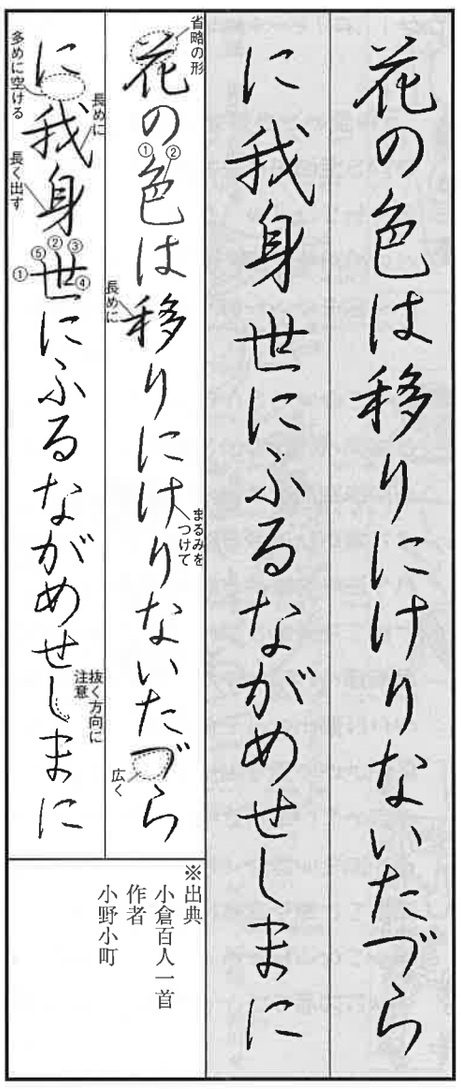
学年	課題及び手本番号
幼年	大 ⑤
一年	上下 ⑪
二年	元気 ⑰
三年	公園 ㉓
四年	兄妹 ㉙
五年	関東平野 ㉟
六年	臨機応変 ㊶
中学	池魚自楽

▼五・六年課題



※速やかにしようとしてあまり急ぐとかえって失敗する、という意味。論語にみえる孔子の言葉。

▼中学課題



※出典
小倉百人一首
作者
小野小町

条幅課題かな部

条幅課題漢字部

漢字おもしろゼミナール

―秋山恒雲先生（一九二五～二〇一三）―

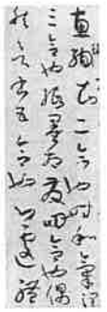
草書いろいろ

王羲之という書道家にとって大きく高い峰を目ざして少しでもこれに近付こうとたくさんの人達が目標として書の道に励みました。南北朝から隋を経て唐へ。羲之を熱愛した太宗皇帝をはじめ初唐を代表する書家欧陽・虞・褚三人がそれぞれ自分の特徴を生かし「初唐の三大楷書」とたたえられ書道史上に輝かしい名を留めるようなすばらしい「楷書」を生み出しました。しばらくはこの三大家のあとを追う時代が続きこれが書道の主流となっていました。しかし時代の移り変りにつれて次第に王羲之風の書道に満足せず、もう一度もっと古い時代にさかのぼった書道にもどってみようという考えと、いや王風を越えて何か新しい書風をあみ出そうというような動きが見えてきました。古きをたずねて新しいものをさがしだそうという気運が頭をもち上げてきたのです。そんな中でも王羲之こそ最高の書家であるとかたく信じて徹底的に王の書を習ったひとりの書家がいました。彼は三七二八文字の草書体を用いて王羲之をはじめ何人かの名だたる書についての論文「書譜」を著わした孫過庭その人なのです。草書の名品として私達の草書の勉強にかかすことのできないすばらしいお手本です。

太宗建国のあの燃えるような中国全土にみなぎっていた情熱も国家が安定してしまうとだんだんさめてきてだいぶタガがゆるみはじめ、安禄山や史思明の乱などもおこり、朝廷や貴族の力も弱まり、大唐帝国の土台もだいぶぐらつきはじめました。それにつれて文化の様子も変りだし、新しい道を進みはじめました。

「狂草」。新しい時代のさきがけともいえる新しいスタイルの草書を生み出したのは張旭といういささか風変りな人でした。彼はたいへんお酒好きだったようで、よっぱらっては大声をあげて走り廻り、それから筆を持って一気に書きまくったり、髪の毛に墨をつけて書くといったような変った行動が多かったようです。彼の「自言帖」は全く今までの草書の常識を打ち破るようなすばらしい作品なのです。

自言帖



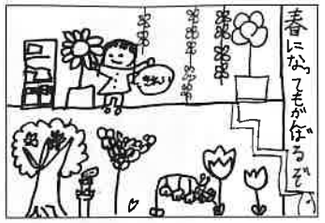
書譜

※「漢字おもしろゼミナール」は、一九八三年六月号から連載されたものを掲載しています。（今月は一九九五年一月号より掲載。）

ボクの私のイラスト集

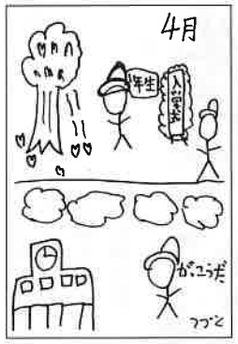
▲一年　斉藤　伊代

今月のナンバーワン
四年
中山　理桜佳



▲二年　古和田　万莉

新学期がスタート
あせらず　こつこつ
頑張ろう

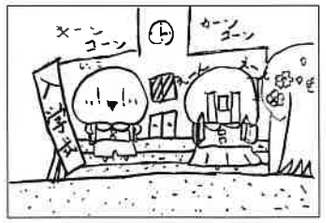


▲三年　鈴木　瑛大

▲四年　中村　結夏

▲四年　木村　理乃

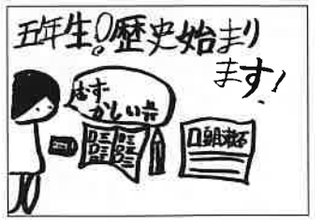
▲四年　宮嶋　心乃



▲三年　池田　彩夏

みんなのイラスト大募集！

みんなの作品を待ってます。ハガキ大に、黒いサインペンかマジックで（**鉛筆、ボールペン、カラーの作品は不可**）書いて送って下さい。裏面には学年、氏名（漢字で）、支部名をお忘れなく。ナンバーワンに選ばれた方には編集部よりプレゼントを差し上げますのでよろしくね。



▲四年　荒川　結彩

▲二年　宮岡　伸

二月度競書　優秀作品・条幅の部

二月度当番審査員・評
吉梅典寿先生・宮川愛蓮先生・緑川禮駿先生・糟谷杏邑先生・
高木逢柚先生・前田響曄先生・金田桃童先生・鎌田明珠先生・
草間天耀先生・黒田馨水先生・堺古游先生・新保貴薫先生・
根本春晶先生・堀江葉彩先生

【漢字部】

中学　蛯原美桜
圧倒的な美しさで目をみはる作品

中学　岡田美玖
墨量たっぷりと精魂込もった作品

六年　藤澤綾耶音
白い空間のバランスよく美しい。

六年　宮川花
太く食い込んだ線が潔く圧巻。

五年　久保田陸斗
流れる気脈と呼吸で、魅了された

五年　藤帆花
基本がしっかりして、堂々たる作

四年　高原香瑛
港の最終画が気持ちよく決まった

三年　堀宏太郎
墨量たっぷりで堂々と迷いない作

【かな部】

中学　青島恵依
バランス良し名前も一体感あり

六年　藤原莉央
大らかでのびやかに書けました

五年　田原夏花
一画一画丁寧に仕上げた作品です

四年　岡田一花
小ぶりであるが、丁寧な線で良い!!

三年　中野晴
堂々とした大きさの目立つ作品

二年　山田朱莉
勢いがあり見ていて気持ちが良い

一年　河合玲佳
紙いっぱいに丁寧にかけました。

幼年　市川雄士
迫力満点楽しい気持ちになる作品

【審査総評】

高木　逢柚先生

「春はあけぼの」一度は耳にしたことがあるフレーズかと思いますが、これが何を示しているかは知っていますか？「あけぼの」は「日の出前の頃」つまり春は日の出前の空が明るくなる頃が一番美しいのだと作者清少納言は言っています。皆さんも早起きをして、春の訪れを感じてみてはいかがですか？

感性を磨くことで、表現力も備わり、書に生かされる日が来ることでしょう。新学年もみんなに幸あれ!!

（令和六年度審査委員）

二月度競書　優秀作品・半紙の部

【中学】

模範生　青島恵依
風格あるどっしり落ち着いた作品。見事

準七段　島貫夏帆
流麗で滑らかな字が見ていて気持ち良い

五段　田中佐奈
キリキリとした気迫が伝わってくる作品

五段格　神崎絵怜音
小粒に書かれているのに豊潤な字が見事

【六年】

準四段　下村香都
基礎をふまえた上で練習量も多いですね

三段　大久保花琉
一画一画丁寧によく書けている好作品

三段格　前田心愛
名前まで気持ちをこめて書けています

二段格　井川智貴
大らかに紙面一杯によく書けました

【五年】

二段格　山形優結奈
美しい線質、丁寧に書かれた作。名前も秀。

準二段　田原夏花
線の太細、穂先も意識した好印象の作品。

初段　土屋翔
のびやかできれいのある線質が魅力的です。

特級　成田結
安定感のある書きぶり、名前も丁寧！

【四年】

準初段　神農凜
一画一画気持ちが伝わる明るい作品です。

特級　剣持茜
計算されたバランス感覚が素晴らしい。

準1級　大木さくら
伸びやかな線の中、丁寧さが際立ちます。

4級　山田蒼空
章法も名前も安定感があり秀逸です。

【三年】

準3級　照井理華
力強く勢いがあり素晴らしい！

4級　上原菜々実
字形良く、墨量豊かで美しいですね。

5級上　平山照之助
オシャレでセンスが光ります。

6級　村田絵真
たっぷりと重量感のある作品です。

【二年】

準3級　現王園優花
字形・バランス共に良く好感の持てる作品

準5級　長濱築
筆の穂先を上手に使い名前も見事な作品

6級上　林美月
伸び伸びした線で筆使いも上手な作品

8級上　戸野響喜
素直な書きぶりで明るい雰囲気の作品

【一年】

7級上　大木ひなた
墨量たっぷりで力強く、迫力のある作品

7級　森本祥護
堂々とした線で大きく立派に書けた作品

8級上　清水瑛心
筆の勢いがあり躍動感を感じる見事な作品

新規　杉澤穂香
一画一画丁寧で今後が楽しみな作品

【幼年】

8級上　現王園愛香
一字一字丁寧で一生懸命さの伝わる作品

8級　島根由奈
のびやかな線で生き生きとした上手な作品

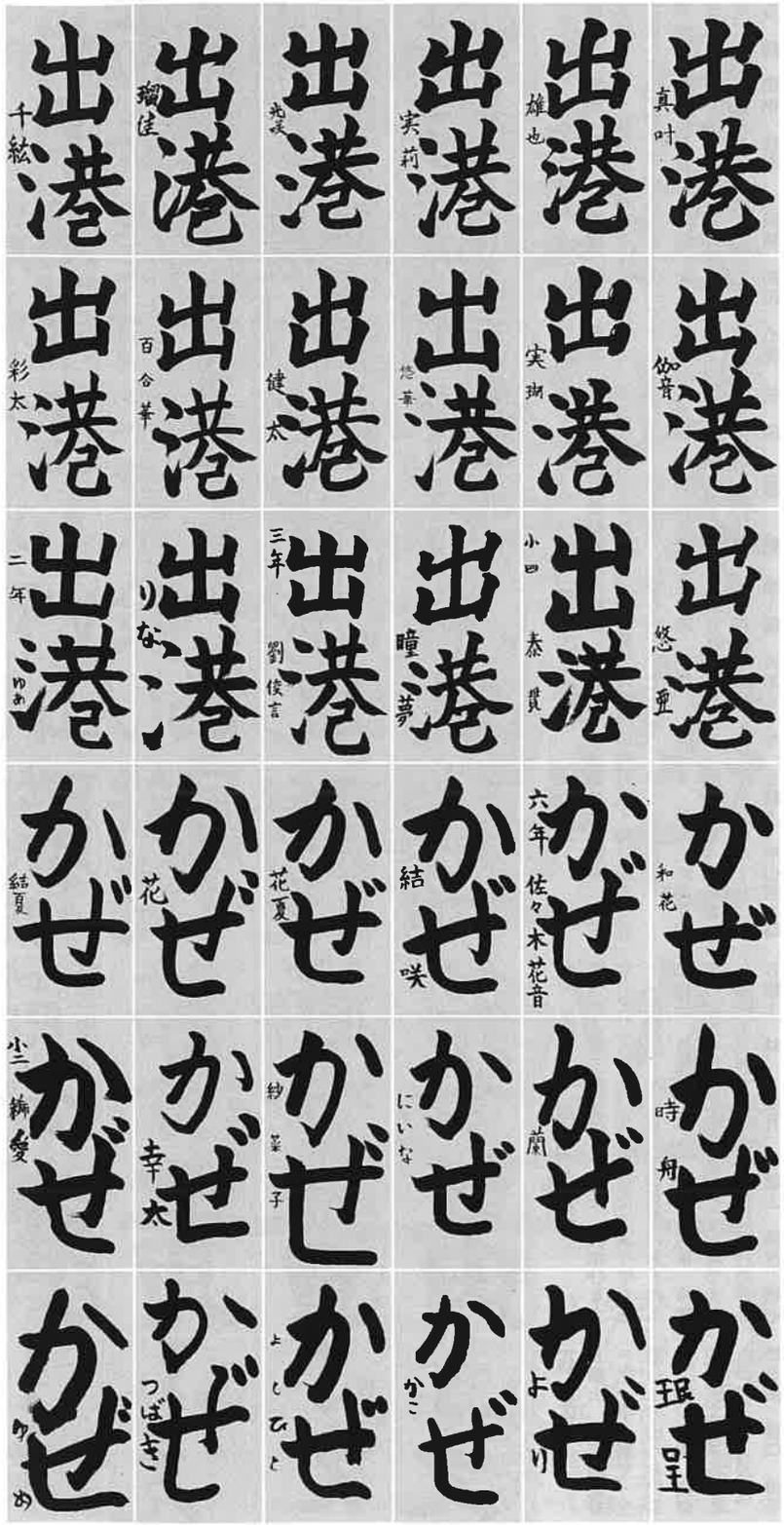
準8級　樋口偉千
墨量が良く、堂々と立派に書けました

新規　須賀愛菜
最後まで集中して良く書けている作品

あなたの写真版作品を表装致します。
お申し込みは春光堂　03(3834)2794

二月度競書　佳作作品・条幅の部

〈漢字部〉



漢字部
〔中学〕大川真叶「行書の柔かさと躍動感ある運筆◎」

〈かな部〉

かな部
〔幼年〕岩下結芽「太く大きく書けました立派です」

【中学】
【六年】
中藤嶋田　千瑠佳　大森　真叶
川本　雄也
関根　光咲
峰田　実莉

【五年】
渡会　彩太　西高増梅　冨原田　伽実　音瑚
小久保　百合華　健太　悠華

【四年】
【三年】
【二年】
鈴市木川　友彩　鈴奈　木悠言　俊言　小野　志村　鈴木　泰貫　瞳夢　悠亜

【中学】
【六年】
【五年】
【四年】
中村　萩原　結夏　花夏　福木　佐々木井　松原　和花　結咲　花音

【三年】
【二年】
土屋　増田　稀愛　幸太　川田　高橋　石川　浜田　紗　菜　仁子　時舟　奏　蘭

【一年】
【幼年】
岩下　山東　野田　長島　佐草　金　結芽　義椿　佳仁　珉子　頼呈

二月度競書　佳作作品・半紙の部

〔中学〕準八段・吉川心晴「墨量たっぷりに伸び伸びと書けました」三段・雄倉彩衣「きりりとした線が素晴らしい。〝南〟は抜群」準三段・井上更紗「小振りながらも非常によくまとまっています」

【中学】
準八段　上藤　坪澤　綾莱莱
準八段　村角　石谷　帆取
準七段　仲吉　久村　沖小　大小　須鷲　矢尾　冨賀　真　朱奈　侑薫　茉　小心　璃の心　津香
準五段　清笹　土川　水冨　芽　里ゆ　生里　結佳　香奈　夏い　莉美　莉記　子夏　音奈　実晴　夢
五段　秋土　東　野　山野　璃　佳　南穂　恵　花　理　祐　子妃　咲　琴　笑　悠　彩　彩　更　莉　彩　実　理　璃　希　更　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
六段　鈴降　神本　田口　家田　矢木　倉林　雄北　石倉　岡上　島岡　井島　浦野　飯吉　照小　片井　大雄　千近　増秋　降鈴　神本　野東　秋土　清笹　矢須　鷲大　小沖　久村　仲吉　杉
準六段　熊吉　野橋　藤田　沼田　川沼　藤土　野　帆取　妃　実結　理璃　希更　莉彩　彩笑　琴　悠　理　祐　子妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準六段　伊　田　谷　田　藤　利　瑠　羽　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準三段　貝　荷　下　沼　土　陸　凛　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準四段　白　吉　橋　藤　川　利　乃　里　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準四段　伊　熊　野　藤　土　玖　凛　里　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準三段　吉　浦　野　川　太　斗　花　心　楓　里　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準三段　飯　井　島　浦　玖　花　楓　里　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準三段　照　岡　野　野　斗　乃　楓　里　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準三段　小　上　井　藤　嶋　玖　凛　里　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準三段　片　石　倉　田　川　斗　陸　凛　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準三段　井　大　倉　林　藤　野　玖　凛　里　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準三段　大　雄　北　千　近　増　秋　降　鈴　神　本　野　東　秋　土　清　笹　矢　須　鷲　大　小　沖　久　村　仲　吉　杉
準四段　熊　吉　飯　照　小　片　井　大　雄　北　千　近　増　秋　降　鈴　神　本　野　東　秋　土　清　笹　矢　須　鷲　大　小　沖　久　村　仲　吉　杉
準四段　野　橋　藤　田　野　矢　木　家　田　口　山野　水　川　冨　賀　尾　下　野　山　々　杉　田　川　崎
準四段　浦　野　井　島　岡　上　石　倉　林　嶋　藤　田　野　矢　木　家　田　口　山野　水　川　冨　賀　尾　下　野　山　々　杉　田　川　崎
準四段　玖　凛　里　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準四段　楓　里　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準四段　涼　太　真　巧　嵐　緒　太　恩　久　音　紗　子　衣　陽　花　介　理　祐　子　妃　花　恵　南　穂　香　奈　夏　い　莉　美　莉　記　子　夏　音　奈　実　晴　夢
準四段

〔六年〕準1級・岩崎莉奈「一画一画ていねいにしっかり書かれています」2級・杉山里奈「継続は力なり、今後も頑張りましょうね」〔五年〕初段・小林こころ「落ち着きある丁寧な書きぶりが好印象！」初段格・三澤虹心「すっきりとのびやかな線質が美しい作」準初段・栗原大翔「一点一画じっくりと書かれ好感度大です」初段格・岩崎結衣「紙面いっぱいに堂々と書けましたね」

【五年】

準初段格 岩崎結衣
初段 小林こころ
準4級 栗原大翔
3級 杉山里奈
2級 土本美恵
準1級 岩崎莉奈
準初段 河村麻莉
初段 中道瀬川
特級 早笹
準級 笹田
特級 原田
級 崎
準級 宮崎
級 本
級 岩
級 部
級 屋
級 山
級 田
級 泉
級 本
級 林
級 斐
級 村
級 平
級 口
級 原
級 澤
級 崎
級 林
級 許
級 実
級 里
級 莉
級 莉
級 美
級 め
級 い

【四年】

特級 増田
準級 下田
初段 岩崎
初段 松能
6級 石佑
6級 井花
準5級 七佳
5級 野望
4級 桑薫
3級 原人
準2級 津斗
2級 本人
準1級 木織
級 木奏
級 藤依
級 野玲
級 陽希
級 結乃
級 花衣
級 獅穏
級 結苑
級 里彩
級 竜奈
級 咲真
級 彩斗
級 叶楽
級 花美
級 有奈
級 陸智
級 煌斗
級 晴空
級 結美
級 叶翔
級 虹月
級 莉翔
級 莉心
級 莉菜
級 こ
級 実ろ
級 明弥
級 智憲
級 恭識
級 里佳
級 夢奈
級 莉育
級 里栞
級 美奈
級 め愛
級 い杏

〔四年〕2級・海野右京「起筆・終筆が丁寧で落ち着いた作品です」4級・藤村小春「お手本を良く見ている姿が目に浮かびます」〔三年〕3級・前田みなみ「紙いっぱいに、大らかに書けました」4級・中山櫂和「美しく伸びやかで気持良い作品です」

【三年】

準1級 岩崎未來
3級 小三 恵花
準2級 咲希
準5級 三年 川満隆斗
5級 珠璃
準4級 岩崎未來
4級 小三 みなみ
準3級 赤間乃咲
2級 つばさ
準2級 映七
3級 清鈴
準1級 咲希
級 達希
特級 かりん
新規 梨乃
6級 三年 杏咲
準5級 楓
5級 つばさ
5級 優美菜
準4級 楓
4級 晴太
準3級 珠璃
3級 優美菜
準2級 楓和
2級 慶悟
準1級 梨乃
級 央那
級 晴太
級 可楓
級 晴翔
級 瑠奈
級 璃子
級 泉
級 良
級 柄垂
級 根
級 つば
級 恵那
級 麗奈
級 理乃
級 舞彩
級 一花
級 小春
級 良一郎
級 和
級 つばさ
級 恵那
級 みのり
級 右京
級 美咲
級 霊鹿奈
級 理乃
級 稀子
級 優芽
級 瑠奈
級 混大
級 花恵
級 芽衣子
級 怜依
級 凜人
級 奈央
級 柊真
級 大和
級 奏涯
級 莉央那
級 慶悟
級 楓
級 優美菜
級 珠璃
級 可楓
級 達希
級 赤間乃咲
級 小三 みなみ
級 つばさ
級 咲希
級 小三 恵花
級 岩崎未來
級 梨乃
級 映七
級 清鈴
級 三年 杏咲
級 楓
級 達希
級 奈央
級 柊真
級 奏涯
級 莉央那
級 慶悟
級 楓
級 優美菜
級 珠璃
級 可楓
級 晴翔
級 瑠奈
級 璃子
級 泉
級 良
級 柄垂
級 根
級 つば
級 恵那
級 麗奈
級 理乃
級 舞彩
級 一花
級 小春
級 良一郎
級 和
級 つばさ
級 恵那
級 みのり
級 右京
級 美咲
級 霊鹿奈
級 理乃
級 稀子
級 優芽
級 瑠奈
級 混大
級 花恵
級 芽衣子
級 怜依
級 凜人
級 奈央
級 柊真
級 大和
級 奏涯
級 莉央那
級 慶悟

〔二年〕7級上・老川美冬「一画一画丁寧に書かれ、名前も上手な作品」〔一年〕6級・渡邉瑛士「力強く堂々と立派に書けた素晴らしい作品」〔幼年〕7級・田向凌大「紙面にバランス良く丁寧に書けました」

【幼年】
準9級上 7級上 9級上 準8級上 8級上 準7級 7級 準6級 6級 準5級上 5級上 新規 8級上 準7級上 7級上 準6級 6級 準5級上 5級上 準4級 4級 準7級上 7級上 準6級 6級 準5級上 5級上

【一年】
永津 神農 田向 大津 山根 牧田 中野 阿部 佐藤 竹村 荒井 渡邉 藤本 伊藤 岩井 根本 橋本 衣松 大木 八谷 大本 秋植 老山 荒川 石木 中塚 五林 上十 小杉 小柳 土島 土屋 柳屋 高本 多橋 森田 大国 宮澤 福浦 松藤 須谷 塩谷 長野 西地 菊原 李木 栗田 鈴原 岡木
玲奈 凌あ律 ま丈ね 太郎 紗和 誠也 彩織 希乃 梨友 花晴 瑛士 芽依 珠莉 湊美 紗結 果那 理穂 一夏 帆花 美凛 心冬 怜陽 結実 美子 惟滉 優香 稀怜 彩暉 慎莉 琉愛 華帆 愛平 紗子 有花 衣海 亮佳 亮佑 瑞吹 莉介 佳大 香稀 怜子 あ嵐 顕 り 陽依

【二年】
準9級上 9級上 準8級上 8級上 準7級 7級 準6級 6級 準5級上 5級上 準4級 4級 準7級上 7級上 準6級 6級 準5級上 5級上

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 ひがし 学年 小3 氏名 富田 芽生

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 鶴野森 学年 小2 氏名 本田佳孫恵

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 ゴジラ 学年 小3 氏名 佐藤 ゆきの

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 保塚 学年 小2 氏名 野口 心湖

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 高萩 学年 中1 氏名 中村 光里

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 白金台 学年 小3 氏名 笹川 ゆい

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 明華二 学年 小2 氏名 堀切 結衣

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 梅ケ丘 学年 小1 氏名 小林 詩

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 みさと 学年 小1 氏名 澤間 陽依

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 高萩 学年 小1 氏名 馬場 奈緒子

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 みさと 学年 小1 氏名 新保 巴菜

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 運河 学年 小2 氏名 中野 茉美

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 梅ケ丘 学年 小1 氏名 内山 玲奈

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 ひがし 学年 小1 氏名 山根 陽由和

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 福星 学年 小1 氏名 塩見 友理

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 羽田 学年 小1 氏名 新藤 みはる

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 根木内 学年 小1 氏名 佐藤 晃希

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 白金台 学年 小1 氏名 河合 朋桑

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 福星 学年 小1 氏名 山本 実乃里

鵲の渡せる橋に置く霜の白きを見れば夜ぞふけにける
実施名 遊雲 学年 小1 氏名 岡本 紗美

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 眞墨 学年 小6 氏名 奥田 紗英子

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 ひがし 学年 小6 氏名 高橋 莉子

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 我孫子 学年 小6 氏名 上坪 美咲

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 ひがし 学年 小6 氏名 益田 菜奈

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 つむぎ 学年 小6 氏名 七五三 美羽

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 初石 学年 小6 氏名 大谷 唯華

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 眞墨 学年 小6 氏名 政木 彩羽

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 みさと 学年 小6 氏名 橋口 希歩

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 星の來 学年 小6 氏名 中西 晴姫

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 墨花 学年 小6 氏名 森田 龍平

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 我孫子 学年 小6 氏名 田嶋恵梨香

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 新松戸 学年 小6 氏名 尾崎 裕凝

歌人は貴からずして高位に交わる
実施名 増林 学年 小6 氏名 田嶋恵梨香

歌人は貴からずして
高位に交わる
明珠会 6年 中川陽和子

歌人は貴からずして
高位に交わる
太陽 6年 山口 舞桜

歌人は貴からずして
高位に交わる
蓁墨会 6年 閔 暖真

歌人は貴からずして
高位に交わる
書の庭 5年 高梨友里

歌人は貴からずして
高位に交わる
さくら 5年 有光 悠樹

歌人は貴からずして
高位に交わる
真墨 5年 三石 百花

歌人は貴からずして
高位に交わる
真墨 5年 荻野 瑚々

歌人は貴からずして
高位に交わる
ゴジラ 5年 内田 千晴

歌人は貴からずして
高位に交わる
ひがし 5年 岸田美咲

歌人は貴からずして
高位に交わる
つむぎ 5年 内田ひまり

歌人は貴からずして
高位に交わる
ひがし 5年 馬場彩羽

歌人は貴からずして
高位に交わる
つむぎ 5年 渡辺楓

歌人は貴からずして
高位に交わる
真墨 5年 小柳獅苑

歌人は貴からずして
高位に交わる
奏人会 5年 西村咲希

歌人は貴からずして
高位に交わる
梅ケ丘 5年 髙木美玲

歌人は貴からずして
高位に交わる
運河 5年 滝澤彩夏

歌人は貴からずして
高位に交わる
梢 5年 田中彩子

歌人は貴からずして
高位に交わる
ひがし 5年 桑名穂果

友だちと雪合戦をして
遊んだ
府中 4年 土屋真穂

友だちと雪合戦をして
遊んだ
多摩 4年 土屋 絆愛

友だちと雪合戦をして
遊んだ
神農 4年 凜

友だちと雪合戦をして
遊んだ
星の森 4年 中山 理桜佳

友だちと雪合戦をして
遊んだ
真墨 4年 福井昊太朗

友だちと雪合戦をして
遊んだ
領家 4年 尾本 凛子

友だちと雪合戦をして
遊んだ
梅ケ丘 4年 網藤 澪

友だちと雪合戦をして
遊んだ
多摩 4年 大平 愛絢

友だちと雪合戦をして
遊んだ
多摩 4年 設楽 美樹

友だちと雪合戦をして
遊んだ
すみれ 4年 儘田 果南

友だちと雪合戦をして
遊んだ
我孫子 4年 舘山花凜

友だちと雪合戦をして
遊んだ
初石 4年 前野 堅

友だちと雪合戦をして
遊んだ
つむぎ 4年 武藤亮斗

友だちと雪合戦をして
遊んだ
経堂 4年 森沢 碧

友だちと雪合戦をして
遊んだ
麻布 4年 勝川 想弥

友だちと雪合戦をして
遊んだ
つむぎ 4年 沼野央那

友だちと雪合戦をして
遊んだ
ありま 3年 堀 実柚

友だちと雪合戦をして
遊んだ
真墨 3年 山崎里紗

友だちと雪合戦をして
遊んだ
多摩 3年 清瀬乃愛

友だちと雪合戦をして
遊んだ
初石 3年 箱崎敦紀

友だちと雪合戦をして
遊んだ
仲よし 3年 山坂なり

友だちと雪合戦をして
遊んだ
旭 3年 桃井はるき

友だちと雪合戦をして
遊んだ
白金台 3年 西紋望結

友だちと雪合戦をして
遊んだ
初石 3年 吉澤冬馬

友だちと雪合戦をして
遊んだ
白金台 3年 荻原 華生

友だちと雪合戦をして
遊んだ
旭 3年 ほりひなの

友だちと雪合戦をして
遊んだ
星の森 3年 秋元恵衣

すみきった青空
あざぶ 2年 ちざわかなこ

すみきった青空
府中 2年 土屋 絆愛

すみきった青空
ひがし 2年 えとうあさひ

すみきった青空
ひがし 2年 小島ゆいき

すみきった青空
みさと 1年 しばおあんな

すみきった青空
ますみ 1年 しもじなつみ

すみきった青空
みさと 1年 ちざわりなこ

すみきった青空
あざぶ 1年 ゆきだるまこはる

すみきった青空
太陽 1年 片野ろり

すみきった青空
そう人 1年 立みちみれい

すみきった青空
ゆいま 1年 佐草 潮

すみきった青空
新松戸 2年 戸野ひびき

すみきった青空
ねっこ 2年 げんのうそのあいか

ゆきだるま
ひがし 2年 さとう日より

すみきった青空
ひかり 1年 小じまはると

すみきった青空
白金台 1年 しいお まこ

すみきった青空
みさと 1年 おかのうた

ゆきだるま
みさと 1年 こばやしゆめ

ゆきだるま
ばっい 1年 ひがしかなげん

ゆきだるま
ほしゆ 1年 ながやまあゆみ

ゆきだるま
みさと 1年 こばやしゆめ

二月度毛筆部競書成績

条幅の部（漢字部）

課題出港

中学生

高八札熊福螢あ艸す高す高稲春西遊あ艸田す同螢多ココ春札春多鳥多螢か伊田田多書
　　か春み　み　　永　か春　み　　ス　　の　　の
萩雲幌谷墨然ぎ会れ萩れ萩沢琴福雲ぎ会方れ神然摩モモ琴幌琴摩子摩然ぞ奈方方摩庭

中山宮金石阿杉宮甲馬高清長福神臼小友石鈴山和朝井阿小大中田堀木藤関森本大岡蛯
村本島井原久本坂斐場村水田澤岡見宮宗井木中泉倉伊部白野溝原越庭田根峰田川田原
　　雪　津　　奈　　　　　　遼　　　　方あ
光一梨月夏柚知凌初緒　鈴一希夏光桜道有咲一里　愛若未か美朝美　瑠光実雄真美美
里颯花華琉季咲匠菜子貴華華美未央花陽彩良郎奈蘭佳葉空り紅陽希侑佳咲莉也叶玖桜

六年生

秋春神多稲熊西艸太艸書伊春鷲宇伊春稲多書すす西多す螢西府稲小田稲熊鳥稲　　福ああ春す熊稲秋小西西
　　永春愉　　都良　愉みみ東　み　東　　　の　　　　　かか　み　　東東
月琴栖摩沢谷福会陽会庵奈琴宮宮湖琴沢摩庵れれ京摩れ然京中沢山方沢谷子沢　　墨ぎぎ琴れ谷沢月山京京

谷白田安梨高西小山伏小落尾白土永野三鴨横泉拝鈴長須阿平志小梅高西中宮藤　　高鈴小関久四瀬河田小井
　畑崎本本田沢林口見谷石林石屋井沢宅志倉　原木友藤久林村崎村原冨嶋川澤　　良木宮場保分戸地中島上
葉本川藤原浦葉中村庭川井木野谷　山田山川林松下垂溝越山野木塚甲部山田林嶋　川本田　本田崎柳込藤田　藤野矢木家
　　菜　　ひ　航川　　万　　　彩　　佳　　　　　ゆ　璃　　一口
結真梨果々麻夢光　ま星愛太　里羽悠藍　沙瑠誇美美玲　咲　樹智千日　彩　沙渚　乃緋愛奈美夏悠笑　琴帆咲理　成莉晴　果凰祐桜夢璃碧
瞳芽叶花穂子央菜里侑り奈音郎颯　奈未子瑳詩帆花子紅希奈桜衣聖璃哉穂香陽花　羅子凜子花香々優菜介理　の祢子妃花　海愛溜彩蓮太輝子菜久海

五年生

西長千座高みコ白明ゴ星館伊い　苔　春館保白初保華ああ保北ゴ三鶏多白増多高鶏明新経麻みゴ初ゴ経田千座春ゴ三舎和
東　準　間　ス金珠ジの　ち　　　金　墨ありり　千ジ段み野　金　　野華松　さ　ジ　ジ　間　ジ　段　人奏
京生葉三　味琴萩とモ台会ラ來林興ご　琴林塚台石塚會まま塚住ラ格れ森摩台林摩萩森二戸堂布と石ラ堂方葉味琴ラ　　琴
○○○段　　○○○

想遊筆梅和杉運葬コ保八コすみ初保【準4級】河葉雲塚張布神堂戸れ典典れ福谷雲奏
川雲和豆奏戸河張モ塚雲モれ石塚○○○

一年生 課題 責

【準5】鶴野森屋会【級】岡田井 渋美 朱初莉 珠理美
【準5】遊華墨会【級】山多喜 本河内 佳利桜結 良桜結 侑桜結 良桜結 遥ーソ 玲ルン
【準6】新ケ丘○ 梅ケ丘○ 今野 カウラ
【級】石山千石原 菊池田田薬野原 理彩莉土華百 央織緒海潮花
【級】遊華墨会【級】いちご○ 墨○ 楷○ 山多喜○ 本河内谷利桜 良桜結 遥ール 玲ン

【準5】遊華墨会【級】いちご○ 墨○ 楷○ 山多喜○ 本河内谷利桜 良桜結 遥ール 玲ン
【準5】鶴野森屋会【級】岡田井 渋美 朱初莉 珠理美
【準5】遊華墨会【級】いちご○ 墨○ 楷○ 山多喜○ 本河内谷利桜 良桜結 遥ール 玲ン
【準5】鶴野森屋会【級】岡田井 渋美 朱初莉 珠理美
【準6】西○ 永福○【上】長谷川 市川 伊藤 藤原 あずさ 和望 望 有希 希 舞 優 宗美 玲美 茨花 琉璃 珠璃 珠璃 業 叶 舞 業 和 実 音楽 絢 ひ 夏 海 潮 潮 さ

二月度硬筆部競書成績

※成績の名前に○が付いたら一つ上のランクへ上がります。

中学生

【六段】
白書白加白瑠華高
金静金　金　墨
台会台墨台林會萩○○○○
一小吉田工岡石中
志林川村藤安塚村
竜瑚凛晏
ノ々太り弘真秀光
介実郎ズ葵聖美里

【準五段】
上初あごひ初ごひ書奏保
水　りじば　ジがの人
石南石まラり石ラし庭会塚○○○○
中清吉齋石豊仲舘杓高野
山藤津藤井田道野野橋口
万こ　日　航
悠こ琉実真莉萌　太晃心
子ろ己子央來衣桜郎紀瑚

【五段】
初保ひ田ゴ
　が　ジ
石塚し方ラ
伊下矢本佐
藤川冨田藤
　　ゆ
梨沙朱雄き
花羅莉也の

【段格】
北ひ白高鵜
千が金　野
住し台萩森○○○
福高長清本
田木田水田
　彩　佳
聡日鈴捺
百介香華恵

【準十八段】
ゴ多ひ多
ジ　が
ラ摩し摩
華岡名増吉
原田倉田川
　　場　あ
茉美孝真心
桜玖英登晴
依弥子璃美

【六段】
ゴ白み眞ひ初初書多白弥明書みひ
ジ金さば　が　の　金　のさが
ラ石とり墨し石庭摩台生華庭とし
岩鬼須青小鈴杉蛯千冨
垂甲賀島野本本原嶋田
　　真
芙誇樹奈恵薫愛絢美彩芽
晴良穂優み弥子璃美依子実子桜花生

五年生

【四段】
初蛍み鳥梅
　さのケ
石然と子丘
坂阿樋安小
主久口行林
　津　美
千福琉央
咲季星音詩

【準四段】
ゴ白ゴ多螢多杉　明白
ジ金ジ　　苦珠金
ラ台ラ摩然摩戸　会台
関降増橋藤木勝佐近笹
　　矢田本田庭呂藤藤川
　　葉璃　陽
紗帆笑緋瑠　真快真ゆ
子子理花佳侑衣斗莉い

【四段格】
みみ多多経ゴゴ眞
さ　さ　ジジ
さと摩と堂ララ墨
小近西深湯沖野田
林藤川川川山口中

【三段格】
高熊西保白多仲経保明
浜永金よ　珠　浜
台谷福塚台摩し堂塚会
松金神関千大北瀬永中
浦井岡口葉西林戸田川
菜雪　七　　こ　絵
直沙結萌咲秀結朝　渚奈遼優ま文も怜結結
人帆和花衣平翔陽聖子々介香妃佳も音子衣

【準三段】
明高和運ひ明杉多み白白みひ華華星白聚明
　　が　　さ金金さば右墨の金光華
布台奏河し葉戸摩と台台とり塾會來台塾二
関植石平鈴吉大田大山柏平高名西神中堀
口松黒山木野原原塚本崎野柳島川村崎西切
　　あ　　ま　　ご
葉河　　　　　　
千奈遼優ま文も怜結結　真快真ゆ　悠悠藍果寿小幸佐
人帆和花衣平翔陽聖子々介香妃佳も音子衣　子子理花佳侑衣斗莉い　翔介瑳音々夏夏奈

【三段格】
ゴ多多杉　明白
ジ金ジ　　苦珠金
ラ台ラ摩然摩戸　会台
関降増橋藤木勝佐近笹
　　矢田本田庭呂藤藤川
　　葉璃　陽
紗帆笑緋瑠　真快真ゆ
子子理花佳侑衣斗莉い

六年生

【五段格】
氣氣経
　生生堂
○○○
二中長
橋西崎
　ヨ宅山
　　衣さ
彩羽明　真
芽莱里　奈
衣悠奈　茜

【準五段】
遊　柏
　　雲
○○○
中長
　三平
　久
　保
　　シ
太真美
郎莱佳

【準四段】
保　保麻麻
すみれ
塚塚布布
久稲新
浦田垣
　越
実　寸
ヒ　ロ
大　桜
武莱空

【四段格】
書の庭
瀬
良
田
中
　創　果
梧　穂

【準三段】
3
保保経あ遊
　　ご雲
塚塚堂ご雲
塩河水松岡
見内野本本
瀬小羽津
戸松倉嶋
口
柚麻知紗
稀甫向咲英
輝織真吾

【準二段】
稲福遊神
沢墨雲栖
　　ま
祐秋真桃　結
か真桃　結
り歩菜架人

【二段格】
眞
墨
○
政
木
　　実
夏乃
琉里

【準二段】
初眞二
　　明
石明石
○○○
真石
狩川
　衣さ
彩里ゆ
羽奈み

【準二段】
有杉初新
　　松
明石戸
○○○
片室佐尾
山井野崎
　　結　裕
綾彩睦凝

【準三段】
白有鳥ひ
金　の
台明子り
○○○
楢岩中岡
橋田村本
理　航
紗柚太萌
子希朗奈

【三段格】
ゴ眞白み
ジ　金さ
ラ墨台と
中田西橋
村代川口
　　菜和
心葵瀬希
海彩良歩

【三段】
白書
金静
角会
杉高
谷島橋
　　志田
　　友紗
々嘉莉
子子子　香子

【準四段】
ひ
が
し
白眞
金墨台
○○○
該当者なし
四段
ひがし
一奥
　　ま
智貴真は
史弘綾緒る

【四段格】
書の庭
瀬
良
田
中
　創　果
梧　穂

【五段格】
氣氣経
　生生堂
○○○
遊　柏
　　雲
○○○
保
　塚
　　ま
真美
ヒ　ロ
実　蓮
果　晴

【準五段】
5
保麻麻
すみれ
塚布布
久稲新
浦田垣
　越
実　寸
ヒ　ロ
大　桜
武莱空

【四段】
3
保保経あ遊
　　ご雲
塚塚堂ご雲
塩河水松岡
見内野本本
瀬小羽津
戸松倉嶋
口
柚麻知紗
稀甫向咲英
輝織真吾

【準二段】
2
稲福遊神
沢墨雲栖
　　ま
祐秋真桃　結
か真桃　結
り歩菜架人

【二段格】
墨
○
政
木
　　実
夏乃
琉里

四年生

【二段格】
眞
墨
○
書
庭
北森
村本
　　寿琳
陽愛
向奈
　　妃寺
弥梨
生乃

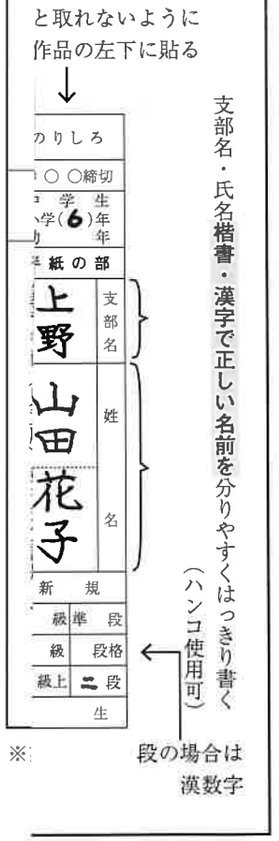
【準二段】
初
　　明
　　珠
　　会
　　段
　　と
鯨　秋　剣
井　葉　持
只　藤
鈴吉野
部本岡村
　　林田
　　英
園　　野
祐太　　仁
理陽梓薫　嵩
花希理花南勢蒼奈は苑
馬悟来花里姫月子睦慶桜り佳花咲碧音優花晴斗花芽雪可助南結玲
杜那莉美那胡哉希美碧夏衣果羽香

【準四段】
4
根ねす高西波初春　稲初遊す和羽す熊埼
木つみ浜葛　　　　　　　　　　　　　　
内これ台西雲石琴　沢石雲れ奏田れ谷林
○○○○

出品券 記入の仕方

毎月の成績名簿は提出された出品券をもとに作成されます。
学年、段級の未記入や誤字、脱字が最近多くみられます。
出品券の記入はボールペン、サインペンを使用し漢字を楷書で

※今回は6月20日締切（必着）です。遅着作品につきましては、審査対象外となりますのでご注意下さい



一年生

【8級上】
新井 保印 保北 伊星 星浦 保す 北和 奏羽 高浜 【準7級】 小河 秋梅 熊み 稲稲 保熊 熊秋 聚初 経多 奏増 華書 遊奏 経人
いち 松か 千の 木の み千 人 住石 会田 台 山月 丘谷 と沢 沢塚 谷谷 月塾 石堂 摩会 林會 遊雲 会堂
ご○ ぎ○ 塚西 塚住 興來 來和 塚れ 住石 会田 台 ○○○○○○○ ヶ 澤上 谷中 水島 野 光 山西 越藤 渡 人墨 遊○ 人○
堀戸 櫻園 冨高 山田 齊松 菊藤 田土 石藤 菅佐 古河 中澁 立井 板田 清鹿 平金 高大 竹佐 石東 金八 佐長
田野 澤田 澤野 木中 藤島 野木 中屋 井田 原草 和地 村澤 澤上 谷中 水島 野 山西 越藤 渡 井木 藤沢
戸 田 万桔 穂理 茉唯 紗咲 隼 珉紗 梨七 月玄 直 一
詩響 莉柑 雅陽 美紘 悠隆 月璃 夏
乃喜 新奈 南人 妃凪 桜人 生雅 椛奈 歩音 墨頓 莉平 杏乃 琥柚 花良 花人 珠呈 奈世 海格 都希 椛花 琉鞠

【準5級】
西麻 伊明 み眞 【7級上】 増西 み さと 【準6級】 華多 ひば り 【6級】 み さと 眞西 永 【6級】 み さと
旭永 良 さと 永 墨 林福 と 墨 会 ○○ 墨 福 ○ 墨 ○
福布 湖葉 ○○ ○ ○

昇級昇段試験課題表

（6月20日締切）

段・級	毛筆部課題	硬筆部課題		備考
グループ特別位 優待生				
グループ特別位 模範生				
グループ九段 準九段	徳厚者流光			
グループ八段 準八段	人生感意氣			
グループ七段 準七段	飛雲			
グループ六段 準六段	清美	日進月歩の科学技術	3,000円	
グループ五段 五段格	大空を飛ぶ	友人と展覧会を見る		
グループ四段 四段格 準四段	遠洋漁業	春夏秋冬を楽しむ	2,000円	
グループ三段 三段格 準三段	博物館	ヨーロッパを旅行する		
グループ二段 二段格 準二段	光る海	少年よ大志をいだけ		
グループ初段 初段格 準初段	学校	初心忘るべからず	1,500円	
グループ特級 特特級 準特級	天体	新聞を読む		
グループ1級 1級格 準1級	作文	遠い山河	1,000円	
グループ2級 準2級	友人	小馬が走る		
グループ3級 準3級	名	赤い太陽		
グループ4級 準4級	目	平和な町		
グループ5級 5級格 準5級	王	うつくしい日本	500円	
グループ6級 6級格 準6級	あめ	あおい山		
グループ7級 7級格 準7級	つき	ともだち		
グループ8級 8級格 準8級	む	あさひ		

毛筆部

一　受験資格
○昇試の飛び段・級受験は許可されないので、受験者は各グループの最上位の段・級を取得していなくてはならない。
（例）二段グループ（二段・二段格・準二段）の者が三段グループを受験する場合、二段に昇格していなくてはならない。

二　用紙・書体
○九段グループ・八段グループ課題は、半折に行書で一行に書くこと。
○七段グループ・六段グループ課題は、半折½に行書で書くこと。
○五段グループ以下は、すべて半紙で提出すること。
○五段グループ・四段グループ課題は、楷書・行書いずれでも可とする。
○三段グループ以下は、すべて楷書で提出すること。

三　出品票
○提出作品には、規定の出品票に所定の項目を記入し、作品の左下端にしっかりと貼付すること。
○出品票は必ず事務局に請求すること。

硬筆部

一　受験資格
※全段・級グループ共毛筆部に準ずる。

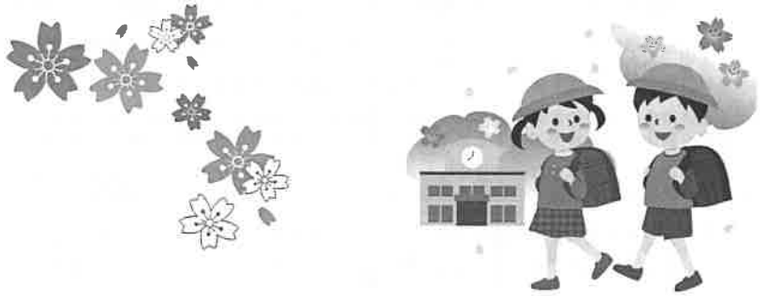
二　用紙・書体
○全段・級グループ共本院指定の硬筆規定用紙を使用し、楷書で書くこと。

三　出品票・提出
○出品票については毛筆部に準ずる
○提出は毛筆部とは別に作品及び書類をまとめて事務局にて行うこと。

進級昇格試験
編入試験
各月教育書藝（児童版）競書規定課題とする。

※課題下の受験料は毛筆部及び硬筆部それぞれの料金です。両部を合わせた料金ではありません。

※今回は6月20日締切（必着）です。遅着作品につきましては、審査対象外となりますのでご注意下さい



★特級・段グループ最上位ランクからの昇段は年四回の昇段試験により昇段します。

●氏名は漢字を楷書で、段は漢数字、級は算用数字で記入して下さい。

●出品券は当月分のみ有効です。

4月度競書出品締切日

4月23日（水）

郵送の場合も締切日必着ですのでご注意下さい。

5月号

4月18日（金）発行予定

郵送申し込み・冊数変更は毎月10日までにご連絡を。

※半紙はさくら、条幅は祥樂箋（半折½）を使用して下さい。

のりしろ	
7. 4. 23締切	
中学生 小学（　）年 幼　年	
条幅の部	
支部名	
姓	
名	
漢字部	かな部
のりしろ	
編入 7. 4. 23締切	
中学生 小学（　）年	
支部名	
書道団体名	
段	
級	
姓	
名	

（漢字を楷書で）

（漢字を楷書で）

三年生

【準5級】遊雲山 鷲宮本 すみれ小野季 千鳥相川明 那須川夢彩 楓樹花 【準5級】○○武藤亮 星つむぎ人斗 の来 我孫子○佐藤湊 ○紙本々香 【準特級】○○中山 ○田池 ○吉成 ○飯島慶彩耀 ○公園春梅和 ○石井奨花印 【準5級】伊稲西 興沢大川 平栗田 楓日珠 敦紀望和璃 【6級】みさと 旭 多摩 すみれ○○○ ○岡桃山 六川田井原 美怜悠陽 毎依暉翔 鳥遊遊麻翌 の子雲雲布檜 坂立佐荒千葉 田花々井姫 木 英皓陽和 吉一平葵 【準5級】麻鷲書の庭 ゴジ布宮○佐久 ラ 柳相倉間 本佐崎瑠 彩環江奈 帆奈梨 我孫子 遊永西 福雲○丸 羽松橋 谷田岡エ 長谷百レ 部合樹ナ 杏彩凜 奈